



吉川国際大学村村長

国際研究交流大学村開村

平成10年度から東京の臨海副都心青海地区(東京都江東区)で建設を進めていた産総研臨海副都心センター、(財)日本国際教育協会の東京国際交流館、科学技術振興事業団の日本科学未来館の3施設で構成する「国際研究交流大学村(略称:国際大学村)」の開村式が7月9日(月)盛大に催されました。

開村式には、松田岩夫経済産業副大臣(平沼赳夫経済産業大臣代理)、遠山敦子文部科学大臣、尾身幸次科学技術政策担当大臣の政府関係者、森喜朗国際大学村建設推進議員連盟会長、大野功統同連盟事務局長を始めとする建設推進に関係された方々、経済産業省および文部科学省の関係省庁、大学、研

究機関等から多くの方々が参集され、国際大学村誕生を祝って下さいました。なお、開村を記念して7月9日(月)から15日(日)の1週間、大学村を構成する3施設において、シンポジウム、国際交流フェスティバル、施設公開等の行事が行われました。



地球規模の知的交流の拠点 - 国際大学村 -

国際大学村は、国際交流、情報発信、産学官連携の機能を有機的に結びつけ、高度な知的交流・融合を図り、世代や分野を超えた新しい思想や科学技術の創造とともに、知的ネットワークを形成し、国際的な指導者を養成し、その成果を発信、伝播させることを目的としています。

臨海副都心センター

産総研臨海副都心センターは、国際大学村における産学官連携の機能を担い、国際的な産学官による研究交流拠点として、新産業の創出や市場拡大につながる独創的かつ先端的技術シーズの研究開発を推進するとともに、国内外の研究者交流や研究成果の普及・情報交換を促進することとしています。



- 臨海副都心センター研究ユニット紹介 -

生命情報科学研究センター (Computational Biology Research Center)

最新の情報数理論と大規模高速計算システムを活用し、ゲノム配列の意味、蛋白質分子の立体構造・機能、それらの細胞・個体内での相互関係に至るまでの幅広い生命現象を情報論的な立場から取り扱うバイオインフォマティクス(生命情報科学)の先端研究を行う。最終的には計算機上に生命現象をモデル化し信頼度の高いシミュレーションを実現することで、生物学研究の新しい方法論を開拓する。

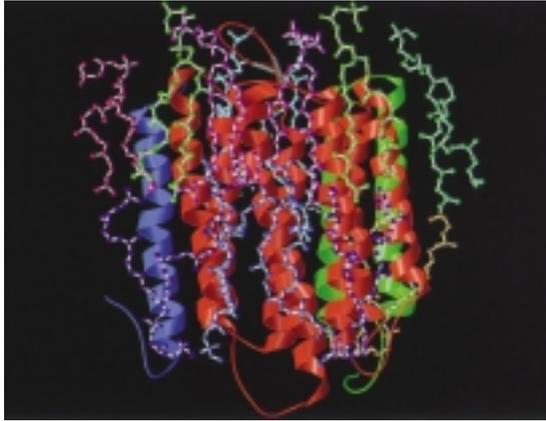


世界最大級(1024プロセッサ)のパソコンクラスタを用いた遺伝子探索・蛋白質解析

生物情報解析研究センター

(Biological Information Research Center)

本センターでは、大量のゲノム情報をベースとする生物情報の取得、整理および統合を生命科学の立場より推進することを目標とする。特にわが国が世界に対して優位を保つ分野に重点を置き、構造ゲノムグループでは膜蛋白質の立体構造解析、機能ゲノムグループはヒト完全長 c DNA の機能解析、統合データベースグループはヒト遺伝子情報の統合化を行い、産業化促進への道をつける。



7 回膜貫通型蛋白質の構造

サイバーアシスト研究センター

(Cyber Assist Research Center)

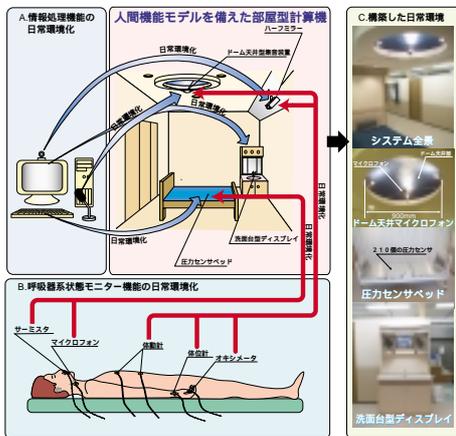
本センターでは、情報処理によって新しい社会を創ることを目標に人間中心の情報処理支援技術の研究開発を行う。個人用携帯デバイスならびに、それと通信する環境に埋め込まれた多数のセンサやアクチュエータなどの情報処理装置を統合した情報環境を提供するために、状況依存支援とプライバシー保護を中心課題とし、位置に基づく通信と知的コンテンツを軸とした研究を行う。



デジタルヒューマン研究ラボ

(Digital Human Laboratory)

デジタルヒューマンとは、コンピュータの中に人間の構造や機能を再現したものである。人間の解剖学的構造や運動・心理・認知機能がどのように働くのかを、産業応用に役立つ精度で再現することを目指し、実際の人間の機能をデジタル化、そのデジタルデータに基づいて予測可能なコンピュータモデルを構築、予測結果を提示、という3つのステップを一貫して研究する。

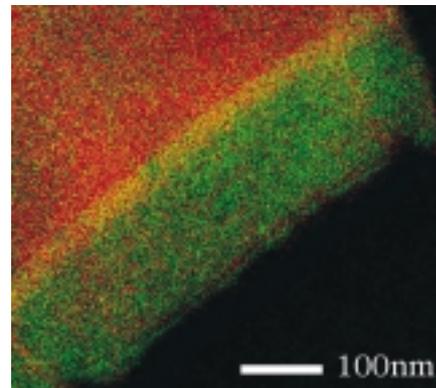


人間機能モデルを備えた日常生活空間

高分子基盤技術研究センター

(Research Center of Macromolecular Technology)

本センターは、高分子材料の性能・機能の飛躍的高度化および環境調和化を目指し、高分子合成における精密な一次構造制御から、バルク・表面・界面のナノ構造制御およびその物性・機能との関係解明、成形加工プロセスにおけるナノ構造制御にいたる高分子材料の横断的な基盤技術を開発する。



電子分光結像法による高分子界面(ポリカーボネート/スチレン・アクリロニトリル共重合体)の可視化
赤: 酸素マッピングによるポリカーボネート層
緑: 酸素マッピングによるスチレン・アクリロニトリル共重合体層
黄: 界面層